

福野地域 会議録

件名	福野地域提言実現検討組織 人づくりグループ 第10回会議		
日時	令和2年2月19日(水) 19時30分~21時	場所	福野庁舎3階302会議室
出席者	人づくりグループ メンバー:5名、地方創生推進課:2名		
内容	・住民との意見交換会での報告内容のまとめ、・来年度の事業計画について		
概要	<p><b>◆浦井リーダー挨拶</b> 今週末に開催される、福野家守舎のイベント「ふくのまち立てシンポジウム」に行き来しようと思っている。記録の範囲でビデオと写真の撮影の許可を得ている。そもそも撮影した動画が即使えるかどうかは分からないし、また、会場内はあまり明るくないと思われるので上手く撮影出来るか自信がない。お話される方は、まち立て方面ではなかったと記憶しているが、とにかく、実際に行ってみて、になる。参加者の皆さんともネットワークが出来れば良いと思っている。</p> <p><b>◆住民との意見交換会での報告内容のまとめ</b> (○…浦井リーダー発言、●…メンバー発言、→…事務局発言) ○2月末開催予定の住民との意見交換会での報告内容については、12月に開催した3グループ合同会議での報告内容に、これまでの検討内容を追加した内容で報告すれば良いかと思っている。①この活動の経緯、趣旨の説明、②ホームページやチラシの広報活動の内容紹介、③現在インタビューをする方を選定中で、その後どのように取りまとめていくかを検討している状況である、という程度になるだろうか。 当日の報告は、前回同様、スライドの使用は可能か? →仰るとおり。 ○スライドをご覧いただきながら、チラシのサンプルも配布して、それもご覧いただきながら、報告を聞いていただけると良いと考えている。 →当日配布資料としては、12月に開催した3グループ合同会議での配布資料のような、名称、理念等を載せた1枚ものの資料は用意される予定か? ○そのつもり。それに、少し手を加えたものになるだろうか。当日配布資料は、サンプルチラシも併せての2枚とし、後は、スライドで報告したい。もし、質問があっても「分かりました」「検討します」という程度の返答になるだろうか。 →質問、というよりも、参加の皆さんからアドバイスや助言をもらうような雰囲気になると良いが。 ○住民との意見交換会では、ご意見を伺うスタンスで臨むということとしたい。</p> <p><b>◆来年度の事業計画について</b> (○…浦井リーダー発言、●…メンバー発言、→…事務局発言) ○成人式で、動画を流したり、資料を配布したりして、市外にいる新成人に福野に戻って来てもらう動機付けにしたり、就職に役立ててもらったり、などが出来れば良いかと思うが、どうだろうか? →資料の配布は効果が見込めないと思う。全く目を通されない。新成人対象の様々な資料等を封筒に入れて配布されるが、見ると言えば新成人者の名簿ぐらいである。 ○紙媒体は意味がない、ということか。とすれば、会場で勝手に動画を流すことになるか。 ●成人式実行委員というコアなメンバーがいるので、その人たちを訪ねるのも良いのかも。 ○その人たちはどうやって選ばれているのか? ●行政側から声を掛けられていたように思うが。 ●私の代の成人式実行委員から、「ヘリオスから声を掛けられて…」と聞いたことがある。成人式の後、アミューホールで懇親会を行っているので、そこでなら設備も整っているので流せそうな感じがする。 ○参加者の賛同が得られないと、動画を流すことは出来ないのでは? →福野地域の成人式の雰囲気が分からないから何とも言えないが、出来そうな気もする。 ○このグループの活動に、その年代も是非絡めたいと思うので、何らかの方法でつながりたい。 ●成人式以外にも、市商工会主催の新入社員合同研修会もある。 ●市内企業の新卒者対象ということか? ○そのとおり。過去に、受ける側で参加したことがあるが、当時の参加者が40~50人と</p>		

まとまった人数であったことを記憶している。

- 昨年は、JA 福光中央会館で開催された。
- 具体的にどんな方法が良いのかは判断が難しいが、アイデアの一つとして話題にした。
- 以前の会議で話題に挙がっていた、市商工会作成の「福の検定」について、市商工会から原本をお借りすることが出来たので、今回持参した。検定の取扱方法が決定すれば、ホームページにリンクを貼るとか、検定の中から数問ずつでも掲載するとか、ということについて協力する旨、市商工会福野事務所長からは返事をいただいているが、現時点で使用許可は得ていない。今後「自由に使っていいよ」ということになれば、このように使うことも可能だろうと思っている。
- この「福の検定」の内容は、分担して問題作成されたものか？
- そのとおり。私も作成に携わった。
- 福野地域の全てが網羅されているのか？
- 6つの分野に分かれて、問題作成だけで半年程度、主に、問題収集と読み合わせに時間を費やした。結構難易度の高い内容となっているかと。
- 問題の難易度が高くなればなるほど、解きながら、そのことを理解していくようなイメージ。市商工会と相談しながらPRしていければ良いだろう。
- 福野高等学校と連絡を取って、新聞部顧問の先生と連絡を取ることが可能となった。今年度中に顔合わせをしたいと思う。浦井リーダーにも、都合が合えば同席をお願いしたいので日程調整をしたいが良いか？
- 承知した。新聞部の都合の良い時期に参加してもらえれば良いと思っているが、どうだろう？
- もしかすると、新聞部独自で同じような取組をしているかもしれない。例えば、福野特集とか。新聞そのものがどんな内容なのか分からないので、何とも言えないが、福野高等学校の知り合いの先生では、「そのような内容であれば、協力を得られないだろうか。顧問の先生に相談してみてもどうだろうか？」とのことだった。
- 顧問の先生との打合せは年度内に行った方が良いか？
- 年度内に行きたい。
- それでは、年度内に調整してお伺いする、ということにしたい。新聞部との連携をベースに、来年度の動きも見えてくるだろうか？  
新聞部の顧問の先生へのアポ取りはどうすればいいか？
- 私の方で行う。
- まだ具体的な話はしていないが、協力してもらえそうということで、大変心強く思う。いろいろな方向から協力者がいると、こちらの活動の広がり方も変わってくる。高校生の目線でアイデアをもらうことなども相談出来ると良いと思う。  
次年度でやりたいことと言えば、イベントを年1回開催するということが、以前話に出ていた。  
今日の議題としては、次年度にどんなことが出来るのかを話し合いたい。小学生向けのイベントを夏休み中にするとすれば、早い時期から取りかかる必要がある。今後、新聞部とも絡んで取組めると良いが、新聞部の都合も確認しなければならない。  
イベントは当然のことながら、そのためにはある程度の資金も必要になる。イベントに出店して利益を挙げるなど、何か収益につながるような取組も必要ではないか？
- 収益を得ながら、こんな活動しています、とPRすれば良いだろう。物販はしなくても、ブースを出すということもあるだろうか。
- 原資がないのが問題。活動資金が得られるような取組も多少は必要なのかもしれない。
- 今の話は、例えば、スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールドにブースを出すようなイメージか？
- スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールドだと、アートマルシェも飲食ブースも出店料は高めに設定されていたように記憶している。現在は、ヘリオスでのみの開催となったため、出店箇所は限られるかと。
- ユカタ・デ・ダンスはどうか？
- ユカタ・デ・ダンスも、出店料を値上げした。会場は昨年同様、市園芸植物園である。仮に、商工会のブースでもあれば、一緒に活動させていただくよう依頼することは可能かもしれない。
- 夜高祭や里いもまつりもあるが、どうだろうか？出来れば、たくさんの方が参加するイベントに出店出来れば良いと思うが。
- チラシを配る程度なら、人の参加が少ないイベントで行っても良いのかもしれないが、出店料は調べる必要がある。
- 各地区の夏祭りはどうか？例えば、福野中部地区なら、夜店に当たるだろうか？
- 福野中部地区の夜店は、現在は、どの町内も同日開催として、福野中部自治振興会主催

- の福野四つ角人寄せ石フェスタを同時開催している。
- 砺波青年会議所の皆さんも夏にどこかのイベントに参加されているようだが。
  - 旅川福祉交流会館でも納涼祭があるし、福寿園などの福祉施設でも納涼祭をやってもらえる。各地区でも納涼祭や文化祭が開催されている。例えば、福野東部地区の文化祭に出店するのはどうだろうか？出店料もかからないだろうし、また、コアなところから攻めるのも良いのではないか？私の地元の福野北部地区とかも同様に考えられそうかと。
  - 各地域づくり協議会の活動に入って行くのは良いと思う。出店料についてもそんなにかからないだろうし、顔なじみだから気軽に依頼出来そう。
  - 自分たちの活動をPRしながら、その地区の達人や匠を探すのも可能かもしれない。
  - 昨年、福野東部地区の文化祭では、子ども向けに福野縞の機織り体験をやっていただいた。体験ツアーを提案することで、地区イベントの人集めに協力出来るし、こちらの活動のPRも出来て、一石二鳥になるのではないだろうか。
  - そういうところからスタートするのが良いのかもしれない。
  - こちらの活動のPRに重きを置いた方が分かりやすいだろうか。
  - その方が、活動に対する考えがブレなくて、良いかもしれない。
  - 少なくとも、自分の住んでいる地区くらいは、提案しに行きたい。
  - 福野南部地区はどうか？納涼祭を取り止めたようにも伺ったが。
  - 福野南部地区は、子どもの活動も活発だと伺っている。子どものたくさん集まっている所に行くのも良いのかもしれない。福野南部地区では、「福野南部なかよし広場」という子育て支援事業で様々な活動をしておられるようなので、活動の一コマにどうか、という提案は出来そうかもしれない。
  - 子どもが集まる所と言えば、放課後児童クラブもある。福野児童センターアルカスや福野体育館で実施されている。また、アルカスなどの児童館では、放課後児童クラブ以外にも様々な活動をされているようである。
  - 現行の行事とは違う視点での取組でアプローチすれば受け入れてもらい易くなるかもしれない。そう考えると、行ける所はたくさんあるように思う。まず、行くとなれば、地区と児童館ではどちらが良いだろうか？
  - 地区だと、各イベント開催の時期が大体似ているかと。子ども向けの活動は、取り敢えずは年に1回ほどで良いのではないだろうか？たくさん詰め過ぎると、こちらも負担になるだろう。但し、PRはかなり重要である。まずは、自分たちの活動を知ってもらうことから始めれば良いのでは。
  - 自分たちの地元の地区へ行って、こちらの活動を紹介しつつ、可能であれば、地区の情報収集をするのが良いのかもしれない。地区も既存行事の兼ね合いで、こちらのPR活動の入る余地がないかもしれないし、また、小規模多機能自治への移行で、既存事業の見直しをされているようにも伺っている。出来る範囲で情報収集出来れば良いだろうか？こちらからの事業提案ができる訳でもないし。
  - 地区には、「どんな活動をされていますか？」程度に確認するだけになるのか？
  - まだ営業に行ける状態でもないし、話をする程度になるのか、それとも、すぐに活動をするようになるのか、それだけでも状況は大きく異なってくる。
  - 昨年、福野東部地区でされた福野縞の体験はどのような感じだったのか？
  - 織機の大きさは様々で、A3サイズよりも少し大きい織機もあるし、テーブルサイズの織機もある。当時は、本物の大きい織機を持ち込んでもらって、幅1m×長さ2mのタペストリーを期間中に完成させた。テーブルサイズの織機であれば手軽に出来そうかと。そもそも福野縞は木綿の丈夫な布地が特徴で、作業着に用いられていた。模様も機場によってまちまちだったそうで、規定の模様があるわけではないとのこと。福野が織物のまちでもあったことが分かる程度で良ければ、小さい織機で十分かと思う。
  - それなら、体験ではコースター程度の大きさの物を作ってもらっても良いのではないだろうか。
  - 出前講座で行う分には、小さいサイズで、品物が出来上がる程度で、ちょうど良いのかと。また、観光協会等に相談すれば、もっと簡単に出来る方法などを提案してもらえるかもしれない。
  - ワンコインで体験出来る、という程度で、採算性が合うと良いのだが。
  - そのようなブースを設けさせてもらえるようなイベントの開催を、地区へ行って相談すれば良いということか。
  - なるべく小さい織機の方が、先方のお邪魔にもならないかと思う。
  - 一度、織機を見せてもらうことは可能だろうか？福野縞の体験を地元の地区に事業提案すると言っても、福野縞についての認識が薄い状態なので提案しづらい。福野縞とは実際にどんなものなのか、ある程度の勉強をした上で提案に行くべきではないかと思う

が、どうか？

- 賛成。実際に作ってみることも必要かと思う。
- やってみた上で、地元の地区で提案しないと、提案内容に具体性がないものになってしまう。
- 私たちも勉強しなければならないだろう。
- 手前で体験し、伝えていくという、このような方向性はとても良いと思う。
- 福野の良さや伝統産業について、自分たちがそれを伝え、更に、携わっている人物を伝える。
- 昨年度のまちづくり検討会議で同じグループだった、元福野中部自治振興会長の栗山芳雄さんに問い合わせてみるのはどうか？まちづくり検討会議の折に、その方から福野縞の話を知ったと記憶している。
- 栗山芳雄さんに確認したところ、毎週火・金曜日の夜に実際に織っていらっしゃるとのこと、予め日時が調整出来れば、福野縞の歴史などのお話もしていただけるとのこと。また、そちらの会でも月1回集まって、福野縞の歴史をどのように伝えていけば良いかを話し合っておられるとのこと。
- 是非、日程を調整して、つながりを作っていきたいと思う。

#### ◆次回会議

日時…令和2年3月24日（火）午後7時から

場所…有川呉服店（上町通り）

内容…福野縞の会の皆さんから福野縞の歴史を教えてもらう、福野縞の機織り体験

# 福野地域提言実現検討組織 人づくりグループ 第10回会議 R2.2.19 (水)

## ◆福野地域住民との意見交換会◆

- ・日時…令和2年2月29日(土)  
午後7時開会
- ・場所…福野体育館会議室

## ◆住民との意見交換会での報告内容の まとめ

- ・資料…
  - ① 1½ 3G合同会での資料
  - ② 仮チラシ
- ・パワーポイントを用いて説明
- ・ご意見 いただくスタンスで!!

## ◆高校生との連携◆

- ・福野高校 新聞部の  
顧問の先生と打合せ予定  
今年度中に

## ◆来年度の事業計画◆

- ・イベント
- ・収益につながるような取組

- Ex. →
- ・スキヤキ
  - ・ユカタ・デ・ダンス
  - ・夜高祭
  - ・菊まつり
  - ・里いもまつり
  - ・歳の大市
  - ・人よせフェスタ

出店料の  
確認

施設の納涼祭  
各地区の  
納涼祭  
文化祭

東部  
中部  
北部  
南部

各地域づくり協議会の行事と  
コラボ ← こちから事業提案には?

Ex) 南部の とまごさんさん店場

・ 放課後児童クラブ

Ex) ( ・ アルカス  
・ 福野体育館

・ 児童館 (アルカス)

現行の行事とは違う視点での取組で  
アプローチすれば、受け入れてもらい易くなるかも。

**地区** と **児童館** 最初はどこへ?

・ 子ども向けの活動は、年1回程度が良いかと。  
・ **地区** は、各イベントの開催時期が似てると

**PRはかなり重要**

自分らの活動と  
知ってもらうところから

事業提案を兼ねて、  
地元地域の情報収集をしよう

Ex) 福野縞の体験

丈夫な綿の織物 → 作業着として

机上での織機 → コースター

私たちも勉強せんたん  
話にも行けんね〜...

福野縞の会

→ 福野の  
観光案内所 (問11/合わせ先) **要予約**

毎火・金 19~21時  
機織り体験

3/24(火)  
19時~

・ 福野縞の歴史を伺う  
・ 福野縞の機織り体験

◆ 次回会議 ◆

## 福野地域 会議録

件名	福野地域提言実現検討組織 人づくりグループ 第9回会議		
日時	令和2年1月31日(金) 19時~21時	場所	福野庁舎3階302会議室
出席者	人づくりグループ メンバー: 5名、地方創生推進課: 2名		
内容	・前回会議からの進捗報告、・活動の方向性の検討		
概要	<p><b>◆浦井リーダー挨拶</b> ○今日は、前回の会議からの進捗報告と活動の方向性について、検討していきたい。</p> <p><b>◆前回会議からの進捗報告、活動の方向性の検討</b> (○…浦井リーダー発言、●…メンバー発言、→…事務局発言)</p> <p>○前回会議では、掲載順番を、①阿曾三右衛門氏、②吉田鉄郎氏、③福野家守舎、の順番とし、①阿曾三右衛門氏は町史からの情報を基に、②吉田鉄郎氏と③福野家守舎については北川智之氏からお話を伺って、その内容を基にまとめる、ということで、皆さんから了解をいただいていた。早速、北川氏に連絡したところ、忙しくて今は対応出来かねるとの返事であった。更に、吉田鉄郎氏について、自分が話をするのは不相当とのことで、南砺市観光協会福野支部の勢濃さんを推薦するとのことであった。2月23日に開催されるNishichi マルシェが、福野のまち立てを学ぶ内容らしいので、その場に参加して、詳しい方につながれたら良いと思っている。とにかく、インタビューの1人目をどうしようか、という状況である。</p> <p>また、北川氏から、ホームページはテキストよりも動画の方が手軽で良いのではとの提案があった。しかしながら、以前、この会議でも話したが、動画は編集作業が大変手間であり、一度話を聞いて、文字起こししてみないことには、テキストが良いのか、動画が良いのか、の判断も出来ない。2月のNishichi マルシェでは、取り敢えず動画を撮影しながら、テキストと動画の両方にチャレンジしてみようかと思っているが、候補の1つとして、Nishichi マルシェの様子を掲載するという事も考えられるし、必要であれば、北川氏以外で1人確保する方法もあるかと。</p> <p>以前に「さくらボ」で作成した1分半の動画を、12月開催のなんと未来ミーティング(新成人向け)で参加者に見てもらったが、1分半のものでも長くて見てもらえない、と言われた。知りたいと思って興味を持つからその動画を見るのであって、そうでなければ見ることもしない、ということの裏付けである。</p> <p>→その動画は、ご自身で見ると分には差し支えなかったか？</p> <p>○全く差し支えなかった。撮影段階から状況を知っているので、興味を持って見ることが出来た。その動画のことを全く何も知らない人にとっては、事前の情報もない中でその動画を見るということは苦しいことなのかもしれない。</p> <p>→例えば、動画の冒頭に別の絵などを入れて、動画そのものに興味を持たせる等の工夫が必要なのかも。</p> <p>○人の目を引くような動画があって、テキストもあって、というようなホームページの構成でないと、見てもらえない。だからと言って、今の段階でそこまでは難しい。動画は撮ったままで流せば良いからラク、との意見もあるが、それでは魅力的なものにはならない。</p> <p>●私は動画そのものの掲載には反対。その動画を使って情報発信出来るようなツールがあるなら良いと思う。例えば、動画を短く編集して、SNSで発信することは可能かと。せいぜいその程度である。</p> <p>●阿曾三右衛門氏の場合は、動画を撮るとしても語るのは本人ではないから、そもそも興味が沸かない。</p> <p>○語るのが本人であれば、少しは期待出来る。動画のみの掲載でも大丈夫だろうか？</p> <p>●動画のみでも良いと思う。</p> <p>○本人登場の場合は、動画のみとするか？</p> <p>●それは人に因るだろう。</p> <p>○1人ひとりに話ぐせがあるなど、差し支えのない人、そうでない人もいると思う。</p> <p>→動画を本格的に撮るのであれば、以前に紹介した方からは協力の了解をいただいている。また、観光ボランティアガイドの方々に相談すれば、人選のアイデアなどをいただけるのではないだろうか。</p> <p>○観光ボランティアガイド市の里の代表者とはつながっているの、早々に相談してみたい。それにしても、魅力的なホームページを作るのは難しい。</p> <p>→出来るところから少しずつ取組んでいくしかないだろう。</p>		

- 以前、メンバーの皆さんに紹介した、市のホームページにリンクしてある文化財紹介のホームページも、内容は良いのに余り知られていないように思う。
- ホームページそのものは魅力的ではなくても、こういう理念でやっているんだ、ということが伝われば良いのではないか？
- それならば、当初の予定どおり、テキストを基本に進めていくか？
- それぞれの思いで出来たホームページがバラバラに存在していることも問題なのではないか。
- 元々のこのグループの構想は、点在しているホームページをつなげたい、というところから始まった。アクセスが伸びない、見てもらえない、知られない、イベントが重なっていてお客さんの取り合いになっている、等、せっかくのホームページがもったいないことになっている。まずは、運営する側の人たちとつながる意味でのコンソーシアムが必要ということで、コンソーシアム創設を目指したかったが、コンソーシアム創設がそもそも大変難しいことであると実感し、そこで、せめて、人の情報だけでもまとめるべきと考えて現在に至るもの。福野地域限定、と言わずに市全体を対象範囲とすべきでは、との意見もあるが、市全体を一度に対象範囲とするには壮大すぎると思っている。
- ところで、先日、阿曾三右衛門氏の足跡を辿って来たので、その様子をお伝えしたい。津沢にある公園は、庭園のようにもなっていた。阿曾氏は、本江の家を引き払って、津沢へ移り住んだとのこと。津沢で亡くなったので、墓もある。今でも、小矢部市主催で追悼法要をされているそうである。小矢部市の方が、阿曾氏の情報は多いのかもしれない。本江の「生誕の地」の石碑も見てきた。津沢には、石碑と像がある。阿曾氏の石碑や像があるのは、福野の恩光寺、福野の本江地内、小矢部市津沢の3ヶ所である。福野町史から、福光でもまち立てしたとの記述があったが、福光は福光新町のエリアだけなのかもしれない。福光としては、自分たちのルーツとは成り得ないのかもしれない。この経験を経て、個人的には、阿曾氏を深掘りしたいと思った。
- ホームページで漠然と見るだけよりも、イベントや体験などを通して達人や匠を知ること、より一層その人に興味を持つことが出来るのではないか。
- やはり、その人に触れるきっかけをつくることで理解が深まる。
- 足を運んで調べたり、手を掛けて体験したりしている様子を、改めてホームページに載せることも良いかもしれない。
- この中で、福野に漫画を描く人を知っている人はいるか？プロではなく、趣味で描く人。漫画で企業PRしている事例もあると聞くと、私の会社でも、事業内容を一般の人にも分かりやすいように漫画で表現しようとしている。絵で伝える方が、文字で伝えるよりも分かりやすいと思う。例えば、地域の歴史などを漫画で伝えるのも良いのかもしれない。プロに頼むとお金がついて回るので、1回程度は依頼出来ても、継続的な依頼は難しいかもしれない。また、趣味で描く人にしても、単価設定が明確ではないのでプロよりも安く依頼出来るだろうが、あくまでも趣味での範疇なので、納期の約束が出来ないなどの問題もある。仮に依頼したとしても、頻繁に依頼することが負担になりかねない。年に数回、漫画と動画を順番に載せる方法もあるかもしれない。可能なら、地元の方にお願いしたいと思う。
- 高岡工芸高校デザイン科の学生やその出身者なら描けそうかもしれない。
- 漫画ではなくて、ポイント的にイラストを用いるだけでも分かりやすいかもしれない。

#### ◆次回会議

日時…令和2年2月19日（水）午後7時30分から  
 場所…福野庁舎3階 302会議室  
 内容…2月29日開催予定の住民との意見交換会での報告内容の確認

#### ◆次々回 住民との意見交換会

日時…令和2年2月29日（土）午後7時から  
 場所…福野体育館 会議室



未来を変える変化となれ

# MANA-VIVA

## まなびば@ふくの

「ふくの、を学ぶ、知る、「福の学」ポータルサイト



### WHAT'S MANA-VIVA

ふくのの魅力を  
様々な視点から、掘り  
下げる「福の学」唯一  
の地域ポータルサイト  
です

### ルーツとの出会う <場>

### 私たちは、誰もが

### ルーツをもっています

今の自分たちを形作っているのは、  
これまでこの土地で培われてきた  
「歴史」・「文化」・「風土」・「人」

### 伝承から革新へ

### STAFF

### 大募集!

お気軽にメールください  
info@hitmana.org (担当：浦井)



<https://michi-project.wixsite.com/fukuno-mana-viva>